



ぐるっとようつい

JAようつい青年部留寿都支部 食育活動を行いました！



10月12日、留寿都村小学校内の圃場にて食育を目的とした授業の一環として、JAようつい青年部留寿都支部と小学生による野菜の収穫体験が行われました。

当日は3年生が馬鈴薯、4年生が大根、6年生がてん菜をそれぞれ収穫しました。4年生からは事前に児童が考えた質問があり、「1日に収穫する大根の量はどれくらいですか?」「大根ハーベスターはどんな機械ですか?」といった質問に部員の皆さんが丁寧に答えていました。

翌13日、収穫した馬鈴薯を使用して公民館前ででん粉作り体験も行われました。

【担当:福岡(達)】



てん菜の収穫を体験する6年生と近藤基志さん(右)

俱知安東小学校 稲刈り体験を行いました！



10月6日、俱知安東小学校の5年生は、俱知安町八幡地区の石田祥二さんの水田にて稲刈りと脱穀の体験を行いました。今回は春に行った田植え体験に続く活動で、児童たちは自分たちの植えた稻が大きくなつており、とても嬉しそうにしていました。

稲刈り作業では2人1組になり、1人が稻を刈り取り、もう1人が軽トラックへ運ぶ協力体制で、お互いに力を合わせながら一生懸命に取り組んでいました。稲刈りを初めて体験した児童は、稻が上手く刈れずに苦戦し

ている様子でしたが、少しづつ上達していき、最後まで楽しそうに作業していました。

その後は、脱穀機と千歯扱きの2つの方法で脱穀に挑戦し、農作業機の歴史についても触れ、農業体験を終了しました。

当日収穫されたお米は約60kgで、石田さんに乾燥や精米を行っていただき、調理実習の際などに食べる予定です。

【担当:高橋(洸)】





JATOWNでようつい産青果物を販売して参りました！

JATOWNが運営する通販サイト「JAタウン」にて、8月より販路拡大の一環としてようつい産青果物の出品を開始しました。

「JAタウン」とは全国のJAから産地直送で、旬の美味しいものを販売しあ届けする通販サイトです。2021年度時点のJAタウン会員数は約63万人、取扱高は26億円と多くの方々に利用されております。

8月からこれまで、メロン・スイートコーン・南瓜・馬鈴薯・ゆり根を販売し、多くの消費者の方々にご購入していただき、自宅用に購入する方やお中元・お歳暮等の贈答品として購入する方など、様々なニーズがありました。

初めての試みで手探りの状態ではありますが、今後も消費者のニーズにマッチした販売方法の模索をして参ります。

【担当：岡中】

馬鈴薯『男爵・キタアカリ』セット（約3.0kg×2）【JAようつい】



販売価格

¥2,480（税込）

販売期間：2022/08/09～2022/12/19

販売数量：○

数量 1 ▾

買い物かごへ入れる



(8件)

ゆり根 3 L（約1.0kg）【JAようつい】



販売価格

¥3,000（税込）

お届け時期（配送予定期間）

10月1日よりご用意出来次第の発送となります（ご用意出来次第の発送）

販売数量：○

数量 1 ▾

買い物かごへ入れる



(0件)

送料 クール便の場合クール料金も含めた配送料です。

多くの方々に購入していただきました！

消費税「インボイス制度」説明会が行われました！



9月30日、当JA本所にて「インボイス制度」の説明会がWeb形式で開催され、合計67名の職員が参加しました。

本説明会は、令和5年10月1日より新たにインボイス制度が開始されることに伴い、日常業務において必要となる知識を学ぶため、税理士法人松井一晃事務所の楠博行税理士を講師にお招きし、実施されました。

説明会では、インボイス制度の説明に入る前に消費税の仕組み等、基本的な内容について触れるなど、より理解が深まるよう進めていただきました。後半では

質疑応答の時間がとられ、免税事業者の対応や当JA事業に関わる課題点について回答していただきました。

今後は来年の制度開始に向け、組合員向け説明会の開催も予定しております。

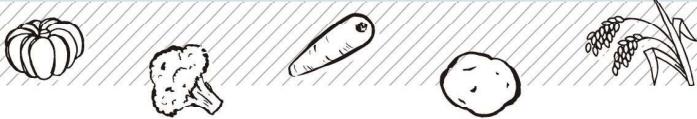
【担当：篠原】

「インボイス」とは…

売手が買手に対し正確な適用税率や消費税額等を伝えるための手段。
例)納税証明書付の請求書



説明会の様子（本所）



ぐるっとよってい

消防訓練を実施しました！



10月4日、当JA本所にて消防訓練が実施され、避難訓練・通報訓練・消火訓練を行いました。

当日は俱知安消防署にご協力いただき、火災が発生してから非常ベルが鳴り実際に通報連絡を行った後、避難が完了するまでの一連の流れの中で、気をつけたいポイントや各部屋確認の方法等についてご指導いただきました。今回は各職員のスムーズな避難行動により、例年より早い4分10秒で避難が完了しました。

消火訓練では、消火器の使い方を説明していただ



雨天のため、3階会議室が避難先となりました

いた後、数名の職員が実際に栓を抜いて消火の練習を行いました。実際に立ち昇る炎を目の前にすると慌ててしまい、正しく消火器を使用できない事例もあることから、手順を踏み、冷静に、火ではなく火元を目掛けて使用することが大切だと教えていただきました。

これからは時期は特に暖房を使用する機会が増えて参りますが、組合員・地域の皆様も火の管理にはくれぐれもお気をつけください。

【担当：篠原】



空気が出る消火器を使用して消火訓練を行いました！

「農業生産資材価格高騰対策」に関して、町村要請を実施して参りました

10月7日から19日にかけて、管内の各町村に「農業生産資材価格高騰対策」に関する要請を実施して参りました。

昨今、新型コロナウイルスやウクライナ情勢、円安の進行等による飼料や肥料、燃油といった営農に必要不可欠な生産資材の高騰によって、北海道の生産基盤の維持・存続が危機的な状況となっております。しかしながら、今後も持続可能な北海道農業を確立し、我が国最大の食料基地として消費者への食料安定供給という使命を果たすとともに、食料安全

保障の強化を実現すべく、今般、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用して、生産者の営農にとって即効性のある施策を講じていただくよう、要請して参りました。

【担当：相坂】



要請書を蘭越町の金町長（右）に手渡す金子専務（左）

《要請項目》

- ①酪農・畜産経営安定対策
- ②肥料価格高騰対策
- ③営農用燃料・生産資材等高騰対策